

北上市管理職員特別勤務手当規則の一部を改正する規則

北上市管理職員特別勤務手当規則（平成３年北上市規則第２０３号）の一部を次のように改正する。

改正前

(管理職員特別勤務手当の額等)

第2条 給与条例第24条の2第3項第1号及び第2号の規則で定める額は、次の表の左欄に掲げる職にある職員の区分に応じ、それぞれ同表の右欄に定める額とする。

| 職   | 額                                                |
|-----|--------------------------------------------------|
| [略] | 週休日等以外の日の午前0時から午前5時までに勤務した場合（勤務に従事した時間が2時間以上の場合） |
|     | [略]                                              |
|     | [略]                                              |

2 給与条例第24条の2第3項第1号ただし書の規則で定める勤務は、勤務に従事した時間が6時間を超える場合の勤務とする。

3 給与条例第24条の2第1項の規定による勤務をした管理職員が、引き続いて同条第2項の規定による勤務をした場合は、その引き続く勤務に係る管理職員特別勤務手当は支給しない。

改正後

(管理職員特別勤務手当の額等)

第2条 給与条例第24条の2第3項第1号及び第2号の規則で定める額は、次の表の左欄に掲げる職にある職員の区分に応じ、それぞれ同表の右欄に定める額とする。

| 職   | 額                                                              |
|-----|----------------------------------------------------------------|
| [略] | 午後10時から翌日の午前5時までの間（週休日等に含まれる時間を除く。）に勤務した場合（勤務に従事した時間が2時間以上の場合） |
|     | [略]                                                            |
|     | [略]                                                            |

2 給与条例第24条の2第3項の規則で定める勤務は、同条第1項の勤務に従事した時間が6時間を超える場合の勤務とする。

3 次に掲げる場合には、給与条例第24条の2第2項の規定による管理職員特別勤務手当を支給しない。この場合において、職員がした同条第2項の勤務は、同条第1項の勤務とみなす。

(1) 給与条例第24条の2第1項の勤務をした後、引き続いて同条第2項の勤務をした場合

|                                                         |
|---------------------------------------------------------|
| (2) <u>給与条例第24条の2第2項の勤務をした後、引き続いて<br/>同条第1項の勤務をした場合</u> |
|---------------------------------------------------------|

|                    |
|--------------------|
| 備考 改正部分は、下線の部分である。 |
|--------------------|

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。